

平成23年度 高浜小学校づくり

グランドデザイン

茨城県教育の目標

ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う 郷土を愛し 協力し合う心を育てる

石岡市の学校教育の目標

- ひとりひとりの学力の向上をはかる。
- たくましい心とからだの育成をはかる。
- つよい意志と豊かな情操を育てる。
- 郷土を愛し協力しあう心の育成をはかる。

本校の教育目標

- よく学ぶ子どもの育成
- 明るく、仲良く生活できる子どもの育成
- たくましい子どもの育成

学校経営の基本方針

- (1) 全職員・児童、保護者・地域・学外協力者と共に、**授業を中心とした学びの共同体としての学校づくり**を行い、「学ぶことの楽しさ」と「人は信じるに足る」ことを実感させる。
- (2) 児童個々の可能性を引き出し、気づかせ、最大限に伸ばす。
・学力保障（知）・感性豊かな心の育成（徳）・健康な体の育成（体）
- (3) 学校教育のすべての活動を「**子どものためになるか**」という判断基準で確かめ、整理と重点化を図ってすすめる。

経営ビジョン 子が育つ、教職員が育つ、保護者・地域が元気になる学校づくり

重点目標 人・もの・できごととの対話を通して、子どもが学び合い育つ授業をつくる。

研修の充実

研究テーマ 子どもが学び合い育つ授業づくりのあり方 - 人・もの・できごととの対話を通して -
 研究の柱1・授業づくりへの取り組み 研究の柱2・教育の専門家として育ち合う「同僚性形成」の取り組み 研究の柱3・保護者の学習参加の取り組み
 全教職員が個人研修テーマをもち、一人一人が授業公開と研究協議会・教材を語る会で研修を深める。

	I よく学ぶ子どもを育てるために	II 明るく仲良く生活できる子どもを育てるために	III たくましい児童を育てるために
具体的施策	<ul style="list-style-type: none"> ◎子どもたちに、質の高い学びのある授業を展開する。 ◎基礎、基本の定着と学力向上のため校内研修を推進し、教職員の教養を高める。 ◎年間読書量を増大させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎かかわりあい、学び合う活動を取り入れる。 ◎あいさつ運動をすすめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎保護者や地域、住民の学習参加をすすめる。 ◎健康、安全への自己管理能力を育てる。
振り返り指標	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもが学び合う授業を実施する。授業が楽しい児童85% ○算数・国語で月末テストからの個別指導を実施する。 ○宿題を毎日出題する。 ○校内研修会を通して各授業者が授業づくりの工夫をする。 ○全校で朝の10分間読書を実施する。 ○図書館の活用を工夫する。年間70冊以上の読破 70% 	<ul style="list-style-type: none"> ○週一回（金曜日）生徒指導情報交換会をもち、検討したことを指導する。 ○相談室を開設し、運用を更に工夫する。30日以上欠席→0% ○学期2回のアンケート調査をもとに検討し、指導する。 ○各担任が学級経営の工夫をする。仲良く生活できた子→90% ○遊びや協働をとおして児童理解を深める。 ○月始めに全校朝会を実施し、募集したあいさつ標語の発表と掲示をする。すすんであいさつできる子→90% 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動量の多い体育の授業を展開する。 ○自分の体は自分で守る児童を育成する。全学年が欠席0の日→ 50日以上

開かれた学校づくり

保護者・地域住民とともに歩む学校にする。

- 地域・保護者への声かけと情報交換
- 教育活動の広報と外部評価の実施・公表
- 行事・授業公開
- 地域の人材活用
- 関係機関・団体との連携による教育活動の充実

学校評価

- 教職員の自己評価
 - 児童のアンケート
 - 保護者や学校評議員・学校関係者の方々のコメント等をいただく。10月 2月
- 本校の教育活動についていただいたご意見を参考にし学校経営を改善する。